

# 予算特別委員会の報告③、落下物の報道、町会長過半数が陳情に署名

## 羽田新飛行ルートは運航中止を！



危険な都心低空飛行中止を求めるデモ

横断幕左が川村(2020.3.15)

質疑の中では、海上ルートに戻すよう国へ働きかけるよう区に求めるとともに、2月11日行われた「羽田空港の機能強化に関する都及び関係区市連絡会」の席上、出席した新宿区から発言がなかったため、区民の声を代弁した積極的な発言を求めました。

昨年3月13日、渋谷区内のテニスコートに氷塊が落下し、航空機からの落下が疑われました(同3月17日付「東京新聞」)。国交省は「ルートから350m離れている。航空機から落下した可能性は低い。氷塊も溶けてなくなっており、これ以上の調査は困難だ」としていましたが、1か月前には、日本貨物航空の貨物機から長さ4.4m、重さ60kgの左側の翼の一部が脱落し、成田空港の滑走路脇に落下しており、人口密集地である都心上空飛行の危険性は明らかです。

### ついに落下物の報道

20年3月に運用が始まった「羽田新飛行ルート」について、川村のりあきは、まだ計画段階の今から8年前、16年第一回定例会の一般質問で取り上げて以来、一貫して墜落や落下物の危険性と騒音から、従来の海上ルートを変えるべきではないと主張してきました。

新宿区議会第1回定例会には、予算特別委員会が設置され、川村のりあきは委員として23年度予算案を審議しました。その質疑の模様を何回かに分けて報告します。今回は、南風時15時になると都心上空を大型航空機が飛行する「羽田新飛行ルート」についてです。昨年ルート下の渋谷区内で落下物との報道がありました。成田空港でも60kgの部品が落下しています。

### 早急な運用停止を求め町会長の過半数が署名

この問題で大きな動きがありました。「国に対し羽田新飛行ルートは早急に運用停止するよう意見書を提出することを求める陳情」は、128名の署名のうち103名が町会長で、区内200町会の過半数の町会長が署名が寄せられ、国に意見書を提出するに至りました。子ども達の安全を守りたいという、保護者の方たちと地域の方の運動が大きな役割を果たしました。

現在、国交省が説明してきた飛行間隔よりはるかに短い、1分半に1回の飛行となつています。さらに、落合第二小学校にある測定所では、想定値を超える騒音が記録されています。このままではいけません。

川村のりあきは、危険な都心低空飛行をやめさせるまで、地域住民の皆様とともに諦めず取り組みます。

### 定例 法律相談会

- 日時：5月10日(水)18時～
- 場所：川村事務所  
(中井1-13-3)
- 弁護士さんが相談にのります  
(要予約)。必要に応じて、税理士、司法書士、社会保険労務士など専門家が相談にのります。
- 区役所控室では毎週(火)開催。
- ご予約その他、生活相談は川村まで、電話・ショートメール・fax・メール等でお気軽にご連絡下さい。



↑川村のりあきHP



↑Twitter



↑ご相談やご要望はLINEでもお気軽に



日本共産党

新宿区議会議員

区議会文教子ども家庭委員会副委員長

川村のりあき

区議団二ニュース

4月12日 No.366

### 発行

川村のりあき  
事務所 中井1-13-3  
自宅 西落合1-3-11  
電話 07065108893  
FAX 031395018893  
メールアドレス kawamura.noriaki71@gmail.com  
ホームページ 「川村のりあき」で検索